

互助通信



令和7年度 第2号 R 8.1.22

教職員互助組合東豆支部 退職互助部

TEL 0557-37-3136

FAX 0557-37-5866

午年の一年は、「跳ねる」「駆ける」ことから、勢いよく前へ進む年とされています。小さな目標であっても思った以上に前に進める年になるかもしれません。皆様にとりまして幸多き一年になりますようお願い申し上げます。

さて互助組合東豆支部退職互助部は、年度ごとに組合員の声を反映した活動を行ってきました。例えば、研修旅行「大相撲観戦」の実施や支部だより編集委員会の設置、2つの趣味の会の発足等、新たに取り組みを広げてきました。中でも支部だより編集委員会は、支部規約に則った初めての委員会の設置となりました。このように委員会を設置することは、支部活動の支柱となっていくと思われます。さらに皆様から事業への声をお寄せいただきながら、組織活動を進めてまいります。

組合員の孤立を防ぎ、心や体の健康を保つことにつながってくることを願って、多くの人に関わることができる活動を目指していきます。

○研修旅行「大相撲9月場所観戦」 R 7.9/18(木)

東豆支部主催の「大相撲観戦（日帰り旅）」は、今年も予定数完売の人気事業となりました。業者と特別企画したバスツアーは2階イスA席に弁当付きで、15,500円という破格値で実施できました。現在新しい横綱や大関の誕生により人気が一層高まっているので、観戦チケットの入手が年々難しくなっています。40席が確保できれば来年度もぜひ実施したい事業の一つです。



- ・やはり生は全く違います。この差が大満足。弓取式・触れ太鼓に接することでツアーの良さを実感しました。
- ・個人ではなかなかチケットがとれません。
- ・次もまた大相撲観戦がいい。恒例にしてほしいです。(多数)
- ・もう少し早めに出発して、両国でちゃんこを食べるのもいいと思う。

○東豆教職員芸術展 R 7.10/18(土)～20(月)

「第35回 東豆教職員芸術展」が、東豆教育会館大会議室で開催されました。今年度は、退職互助部から出品者数29人、作品数45点の参加がありました。現職の組合員の作品と合わせて展示された作品によって、会場は華やかな空気に包まれました。

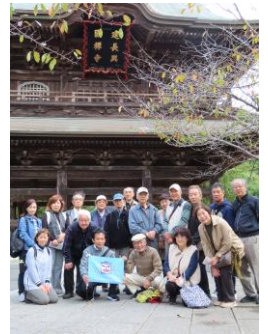


○支部フィールドワーク2「古都 鎌倉散策 16」 R7.11/6(木)

当日は在来線の運休により現地集合が困難な状況がありましたが、参加者のみなさんのご努力により、ほぼ予定した時刻に明月院に集合することができました。集合した後は、講師の小川先生の案内で予定通りに明月院から建長寺、円応寺を散策することができました。

なお小川先生から今年度で講師を退任したいとお申し出がありました。16回にわたって古都鎌倉の観光ガイドを務めていただいたことに深く感謝を申し上げます。次年度も鎌倉散策は継続の予定です。

- ・秋の気持ちのよい空気の中で、寺にまつわる説明を聞きながらすばらしい時間を過ごせました。改めて鎌倉の良さを感じました。
- ・紅葉には早かったものの、人が多くなく拝観することができました。この鎌倉散策は、欲張らずゆったりとしたコースでのんびりいい時間を過ごすことができます。
- ・小川先生の説明は見過ごしてしまうところをピンポイントで説明してくださり、漫然と拝観せずに見ることができました。ありがとうございました。



○「退職互助部給付金受取口座」の変更が進んでいます お済みですか？

受給者に振込手数料を負担させない取組みとして、県教職員互助組合は受取口座の変更を組合員に勧めています。特に東豆支部組合員の受取口座の変更はおかげ様で順調に進んでいます。未だ推奨の金融機関への変更がお済みでない方は、東豆支部にお問い合わせください。

○療養費給付金等を簡易な方法で請求できるようになりました

I 「医療費のお知らせ」で請求を！

現在、様々な経費削減のため、「領収書」から『療養費のお知らせ(医療費通知)』を使つての給付金の請求方式をお願いしています。通知書がお手元に届いてから、該当月ごとの請求書を作成し、お知らせのコピーを添えてご請求ください。

実際の受診月と大分ずれることとなりますが、請求期間は令和6年4月分より2年間となっていますので、通知書の到着を待つて順次ご請求くださるよう、ご協力をお願いいたします。

II 電子申請への切り替えを！

「療養費給付金」ならびに「人間ドック検診費補助」の請求が、スマートフォンでできるようになりました。いつでも申請が可能なので、とても便利です。詳細は、ホームページに掲載の「電子申請利用の手引き」等をご覧ください。

☆各種給付金に関わるお問合せは東豆支部へ

◇保険種別「医療費のお知らせ」発行状況◇

居住地により異なります

保険種別 / 発行月		7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
国民健康保険 (診療月)	伊東市		1, 2	3, 4		5, 6	7, 8		9, 10	(1~11)	12
	熱海市	1, 2		3, 4			5, 6		7, 8	(1~11)	12
静岡県後期高齢者広域連合					前12~7					8~11	12